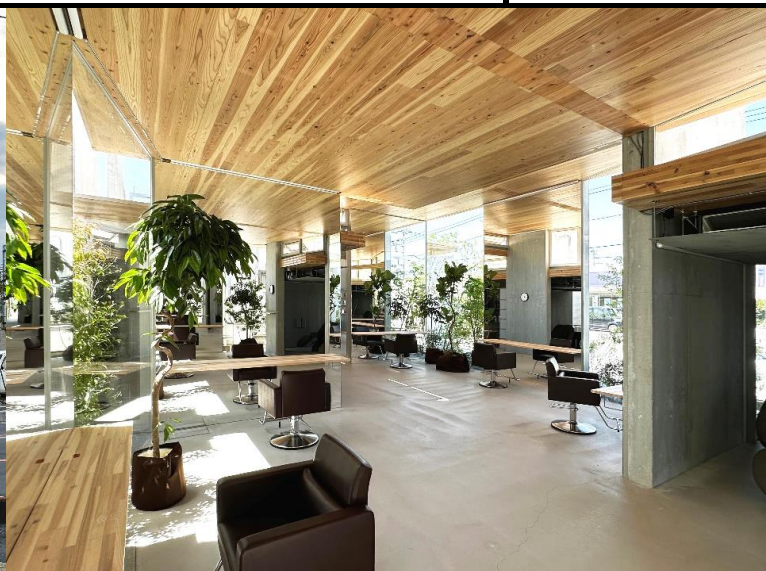
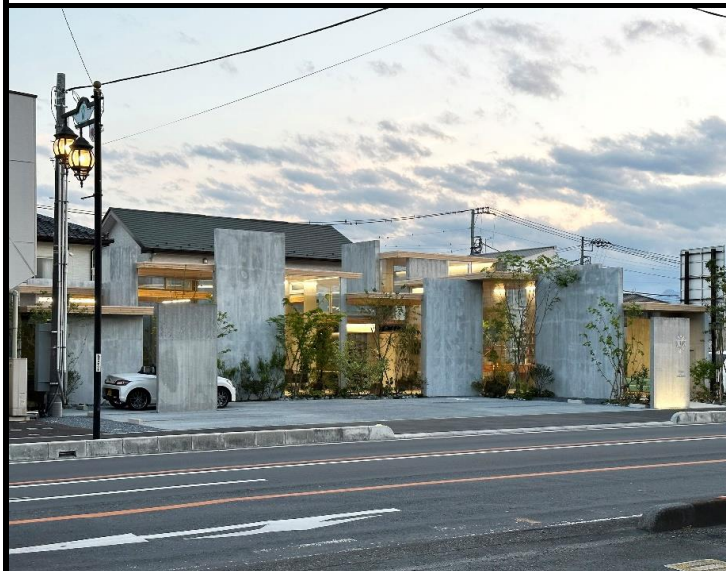
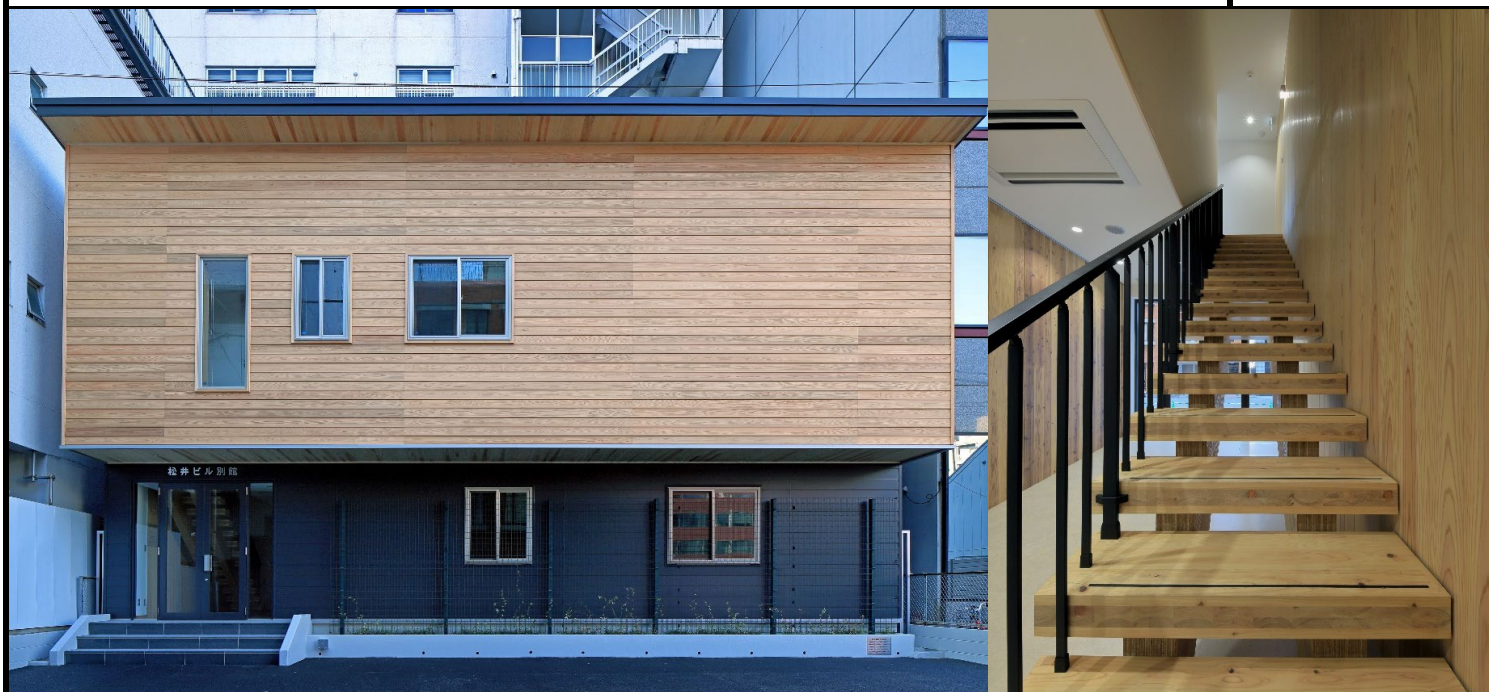


写真提供	小見山陽介			写真撮影	©スターリンエルメンドルフ		
名称	銘建工業第2 CLT工場休憩所 (MK10 Mobility)						
所在地	岡山県真庭市上河内3828-10						
竣工(年、月)	2022 年 2 月	階数	地上 1 階	最高高さ	7.21 mm		
建築面積	33.66 m <sup>2</sup>	延床面積	33.43 m <sup>2</sup>	軒高	7.05 mm		
施工会社	(株)日本サルベージサービス+銘建工業(株)	使用したCLT	31.5 m <sup>2</sup>	用途	事務所・庁舎		
CLT利用部分(該当項目に☑)	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 天井	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 壁	<input type="checkbox"/> 階段	<input checked="" type="checkbox"/> その他(	木製建具)
CLT最大サイズ	巾 2250 mm x 長さ 6540 mm x 厚さ 150 mm						
構造	CLTパネル工法		防耐火仕様	その他			
構造別ルート	告示第611号CLTパネル工法計算ルート		設計ルート	ルート3			
意匠設計	京都大学小見山研究室+銘建工業(株)		構造設計	(有)照井構造事務所			
確認審査機関(支店名)	岡山県(美作県民局)		適合性判定機関(支店名)	(株)建築構造センター(本社)			
特長	本計画では設備機器やサッシの取り付けまでを岡山県の銘建工業の工場内で行い、大工工事が完了した状態でモジュールを京都へ運搬することを試みた。現場では乾式接合を基本とし、京都大学で仮組・解体したのちに、岡山県へ移設・本設している。*写真は、京都大学仮設時のもの。*プロジェクト協力 = 設備設計：双葉電機(株) 防水設計：田島ルーフィング(株) 開口部設計：YKK AP(株)						



写真提供	関口貴人建築設計事務所			写真撮影	関口貴人建築設計事務所		
名称	Hair room TOARU						
所在地	埼玉県飯能市双柳225-1						
竣工(年、月)	2023年3月	階数	地上1(塔屋有)	階	最高高さ	5,700 mm	
建築面積	159.19 m <sup>2</sup>	延床面積	174.83 m <sup>2</sup>	軒高	5,225 mm		
施工会社	八木建設株式会社	使用したCLT	30.50 m <sup>2</sup>	用途	店舗		
CLT利用部分(該当項目に☑)	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 天井	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input type="checkbox"/> 壁	<input type="checkbox"/> 階段	<input checked="" type="checkbox"/> その他	幕板、家具
CLTサイズ	(最大) 巾 1200mm x 長さ 4850mm x 厚さ 150 mm						
構造	RC造(CLT利用)		防耐火仕様		準防火構造		
構造別ルート	RC造・S造計算ルート		設計ルート		ルート1		
意匠設計	関口貴人建築設計事務所+株式会社新明工産		構造設計		株式会社tmsd		
確認審査機関(支店名)	株式会社J建築検査センター(渋谷支店)						
特長	RC壁とCLT屋根併用構造の美容室である。カットスペースの小さな活動要素(鏡、机)がモノの意味やスケールを超えて建ち現れ、そこにモノコトが多層的に混成する自然な建築を創造した。RC壁とCLT屋根はアングルとビスだけの簡易的構法で接合し、RCは面外荷重に対応、CLTは梁のない長スパン架構をつくる。各部材は防耐火条件、環境性能等適材適所に対応、重量や熱負荷を抑え、木目を最大限現した空間を形成している。						



写真提供者	松井建設(株)			写真撮影者	イースタン写真(株)			
名称	松井ビル別館							
所在地	東京都中央区新川1-17							
竣工(年、月)	2022年10月	階数	2階	最高高さ	8.513	mm		
建築面積	95.90	m <sup>2</sup>	延床面積	173.99	m <sup>2</sup>	軒高	8.223	mm
施工会社	松井建設(株)		使用したCLT	40.7	m <sup>2</sup>	用途	事務所・庁舎	
CLT利用部分(該当項目に☑)			<input checked="" type="checkbox"/> 屋根	<input type="checkbox"/> 天井	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 壁	<input checked="" type="checkbox"/> 階段	<input type="checkbox"/> その他 ( )
CLT最大サイズ	巾 2,020		mm x 長さ	7,780	mm x 厚さ	120	mm	
構造	木造軸組工法(CLT利用)		防耐火仕様	その他				
構造別ルート	木造計算ルート		設計ルート	ルート1				
意匠設計	松井建設(株)		構造設計	松井建設(株)・ジャパン建材(株)				
確認審査機関	(株)国際確認検査センター							

## 特長

防火地域に建つ木造2階建ての事務所建物。75分準耐火を適用する事で室内側の木材表しを可能にしている。在来軸組工法にCLTを組み合わせた建物となっており、壁、床、屋根面にCLTを使用している。



写真提供者 (株)アールシーコア 写真撮影者 (株)アールシーコア

名称 学校法人 北村文化学園 神大寺幼稚園 附属施設 新築工事

所在地 神奈川県横浜市神奈川区神大寺2丁目33

竣工(年、月) 2023年4月 階数 地上1階 最高高さ 7.503 mm

建築面積 242.00 m<sup>2</sup> 延床面積 211.2 m<sup>2</sup> 軒高 5.008 mm

施工会社 (株)アールシーコア 使用したCLT 24.86 m<sup>2</sup> 用途 保育所・幼稚園

CLT利用部分(該当項目に☑) 屋根 天井 床 壁 階段 その他 ( )

CLT最大サイズ 巾 400 mm x 長さ 7000 mm x 厚さ 120 mm

構造 その他 防耐火仕様 準防火構造

構造別ルート その他構造計算ルート 設計ルート ルート1

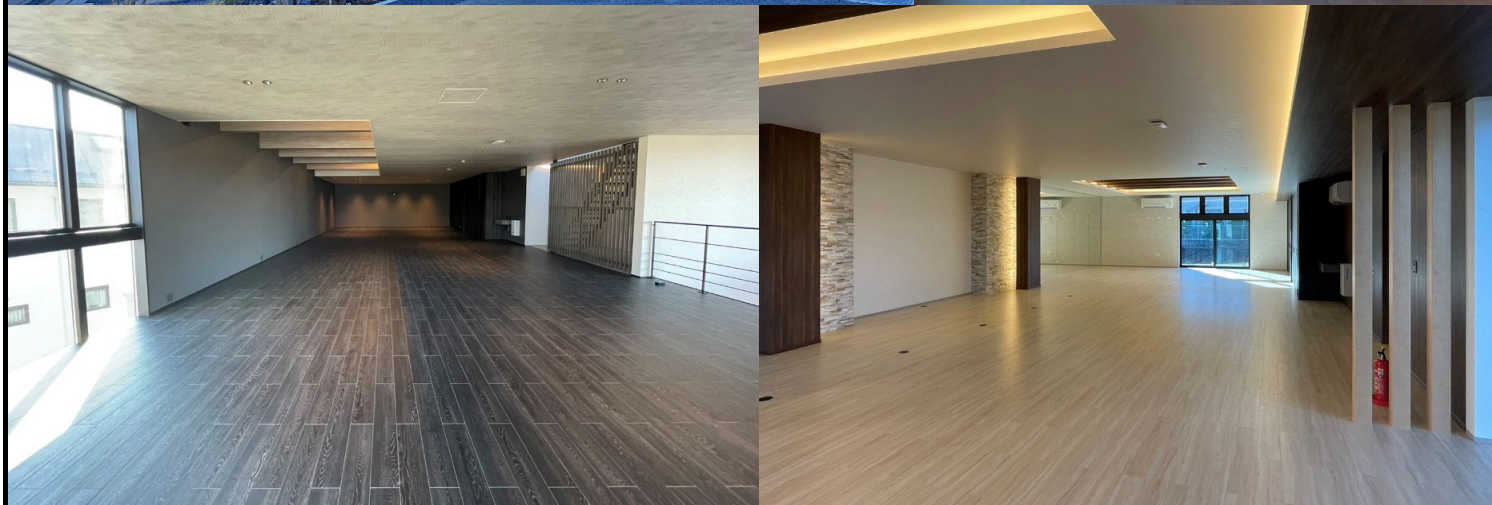
意匠設計 (株)アールシーコア一級建築士事務所 構造設計 (有)レン構造設計事務所

確認審査機関 NIC確認検査(株)

特長 CLTは繊維方向が直交するように積層した材料であり、これを丸太組構法のログ材に利用した場合に、縦方向に繊維層が存在する形となる。これにより、丸太組特有のセトリングの現象（高さ方向に木材が収縮する）を抑制することが可能で、セトリングのための納まりを省略することで施工手間を軽減した。また、1段を通常の2倍程度の高さのログ材とすることで、施工効率の向上につながった。



写真提供者	ANALOG株式会社			写真撮影者	梶原敏英		
名称	ヒルトップ野毛山（プロジェクト名：東ヶ丘アパートメント）						
所在地	神奈川県横浜市西区東ヶ丘45-1						
竣工（年、月）	2023年7月	階数	地上3階	最高高さ	9,665 mm		
建築面積	112 m <sup>2</sup>	延床面積	248.9 m <sup>2</sup>	軒高	8,885 mm		
施工会社	株式会社白井組	使用したCLT	120 m <sup>2</sup>	用途	共同住宅		
CLT利用部分(該当項目に☑あり)	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根 <input checked="" type="checkbox"/> 天井 <input checked="" type="checkbox"/> 床 <input checked="" type="checkbox"/> 壁 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
CLT最大サイズ	巾 2,150 mm x 長さ 4,050 mm		厚さ 210 mm				
構造	CLTパネル工法		防耐火仕様	準耐火構造（60分）			
構造別ルート	木造計算ルート		設計ルート	ルート1			
意匠設計	ANALOG株式会社		構造設計	株式会社木構堂			
確認審査機関(支店名)	日本ERI株式会社（東京支店）						
特長	<p>都市部における建築木質化の推進を目的とし、壁及び床スラブなど建築を構成する構造材全てをCLTで構成したフルCLTのパネル構造として計画しています。防火性、遮音性、施工性といったCLTのメリットを十分に活かした建物をつくることで、都市部におけるCLTによる木造共同住宅のプロトタイプとなることを目指しています。ケイミュアーARCHITECTURAL DESIGN AWARD 2023にて優秀賞を受賞。</p>						



写真提供者	近藤建設株式会社			写真撮影者	近藤建設株式会社			
名称	ふじみ野整形外科内科骨粗鬆症スポーツクリニック リハビリ棟							
所在地	埼玉県ふじみ野市大井武蔵野							
竣工(年、月)	2023年	12月	階数	地上2階	最高高さ	9,953.00 mm		
建築面積	597.39	m <sup>2</sup>	延床面積	519.45	m <sup>2</sup>	軒高	7,230.00 mm	
施工会社	近藤建設株式会社		使用したCLT	67.39	m <sup>2</sup>	用途	医療・福祉施設	
CLT利用部分(該当項目に☑あり)			<input type="checkbox"/> 屋根	<input type="checkbox"/> 天井	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 壁	<input type="checkbox"/> 階段	<input type="checkbox"/> その他( )
CLT最大サイズ	巾	5.520	m <sup>2</sup> x 長さ	2.095	m <sup>2</sup> x 厚さ	150.000 mm		
構造	CLTパネル工法			防耐火仕様		その他		
構造別ルート	その他構造計算ルート			設計ルート		ルート2		
意匠設計	近藤建設株式会社			構造設計		近藤建設株式会社		
確認審査機関(支店名)	さいたま住宅検査センター(さいたま中央事務所)			適合性判定機関(支店名)	さいたま住宅検査センター(さいたま中央事務所)			

## 特長

院長先生から、患者さんのリハビリのために柱のない広い空間を作りたいというご希望があり、大空間を実現出来るCLT LC-core構法でご提案をさせていただきました。優れた構造特性により、患者さんのリハビリをするスペースを大空間で実現する事が出来ました。



写真提供者	ナイス株式会社			写真撮影者	ナイス株式会社 他		
名称	FC町田ゼルビアクラブハウス						
所在地	東京都町田市						
竣工(年、月)	2022年1月	階数	地上2階	最高高さ	11,205 mm		
建築面積	1087.15 m <sup>2</sup>	延床面積	1774.03 m <sup>2</sup>	軒高	10,192 mm		
施工会社	ナイス株式会社	使用したCLT	34 m <sup>2</sup>	用途	その他		
CLT利用部分(該当項目に☑)		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根	<input type="checkbox"/> 天井	<input type="checkbox"/> 床	<input type="checkbox"/> 壁	<input type="checkbox"/> 階段	<input type="checkbox"/> その他 ( )
CLT最大サイズ	巾 910 mm x 長さ 1820 mm x 厚さ 36 mm						
構造	S造(CLT利用)		防耐火仕様	その他			
構造別ルート	RC造・S造計算ルート		設計ルート	ルート3			
意匠設計	株式会社隈研吾建築都市設計事務所		構造設計	小西泰孝構造設計			
確認審査機関	町田市		適合性判定機関	日本建築センター			
特長	鉄骨造のブレース付きラーメン構造で、屋根を木造とするハイブリッド構造となっています。屋根の野地板に36mm厚のCLT「CLT36」を使用しており、このCLTは補助的な水平構面も構成しています。CLTの利用に関する補助事業を活用しているほか、錆止め塗装した鉄骨を現して用いたり、主に2階の床をコンクリートの直押さえとするなど、様々な工夫を施しています。 グランド側のファサードは、屋根が大きく跳ね出す特徴的な形状となっています。						



写真提供者	VUILD株式会社			写真撮影者	太田拓実	
名称	学ぶ、学び舎					
所在地	東京都小金井市貫井北町4-1-1 東京学芸大学キャンパス内					
竣工(年、月)	2023年8月	階数	1階	最高高さ	6,595 mm	
建築面積	251.3 m <sup>2</sup>	延床面積	295.9 m <sup>2</sup>	軒高	6,485 mm	
施工会社	有限会社アトリ工海	使用したCLT	38.8 m <sup>3</sup>	用途	集会場	
CLT利用部分			型枠			
CLT最大サイズ	巾 1,350 mm x 長さ 4,000 mm x 厚さ 210 mm					
構造	RC造(CLT利用)		防耐火仕様	耐火構造(1時間)		
構造別ルート	RC造・S造計算ルート		設計ルート	ルート1		
意匠設計	VUILD株式会社		構造設計	佐藤淳構造設計事務所		
確認審査機関	ビューロベリタス新宿					
特長	本計画では大型5軸加工機を用い、3次元加工したCLTを捨て型枠として利用し、その型枠上に最小限のコンクリートを打設する建築工法を考案した。最小限のシェル厚で成立するように断面曲線をずらすことで面の強度を増やし、弱い部分には葉脈状の梁を配置し、これらの曲面形状を施工するために複雑に加工されたCLT型枠を積むことで、スパン約20mのRC建築を実現する計画である。					





写真提供者	株式会社大林組			写真撮影者	株式会社エスエス 走出直道		
名称	Port Plus						
所在地	神奈川県横浜市中区弁天通2丁目22番、23番						
竣工(年、月)	2022年3月	階数	地上11、地下1階	最高高さ	44.10 mm		
建築面積	397.58 m <sup>2</sup>	延床面積	3,502.87 m <sup>2</sup>	軒高	42.14 mm		
施工会社	株式会社大林組	使用したCLT	640.00 m <sup>2</sup>	用途	事務所(研修施設)		
CLT利用部分(該当項目に☑)	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 天井	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 壁	<input checked="" type="checkbox"/> 階段	<input checked="" type="checkbox"/> その他	(カウンター)
CLT最大サイズ	巾 2,200 mm x 長さ		8,150 mm x 厚さ	150 mm			
構造	木造軸組工法(CLT利用)		防耐火仕様	耐火構造(2時間)			
構造別ルート	木造計算ルート		設計ルート	大臣認定ルート			
意匠設計	株式会社大林組		構造設計	株式会社大林組			
確認審査機関	日本ERI株式会社		適合性判定機関	一般財団法人日本建築センター(BCJ)			
特長	地上部の構造部材をすべて木造とした11階建純木造耐火建築物である。壁、床、屋根の構造体にCLTを使用し、内装の天井、階段、家具等にもCLTを活用した。自社の宿泊機能付きの研修所であり、普段の業務から離れ新しい学びを得る「これからの知を育む場」をコンセプトとし、木の剛架構性、耐火性能など様々な技術を統合し実現した。						



写真提供者	株式会社スタジオ・クハラ・ヤギ		写真撮影者	坂下智広			
名称	江北小路						
所在地	東京都足立区江北4-18						
竣工(年、月)	2023年9月	階数	3階	最高高さ	9,846 mm		
建築面積	449.31 m <sup>2</sup>	延床面積	1,142.54 m <sup>2</sup>	軒高	9.417 m		
施工会社	三菱地所ホーム株式会社	使用したCLT	63.70 m <sup>2</sup>	用途	共同住宅		
CLT利用部分(該当項目に☑)		<input type="checkbox"/> 屋根	<input type="checkbox"/> 天井	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input type="checkbox"/> 壁	<input type="checkbox"/> 階段	<input type="checkbox"/> その他 ( )
CLT最大サイズ	巾 1,367.0 mm	x 長さ	8,370.0 mm	x 厚さ	210.0 mm		
構造	木造軸組工法(CLT利用)		防耐火仕様	準耐火構造(60分)			
構造別ルート	木造計算ルート		設計ルート	ルート2			
意匠設計	株式会社スタジオ・クハラ・ヤギ		構造設計	株式会社KAP			
確認審査機関	日本建築センター		適合性判定機関	日本建築センター			
特長	都市部では1階をテナントとすることも多いため、スパンを飛ばせて壁量が少ない、厚板集成材の壁とスラブ・鉄骨逆梁によるFMT構法を採用、上階は在来構法とし、3階とR階のスラブにはCLTを採用した。厚板のラミナはカラマツ、外壁は東京多摩産のスギとした。構法も素材も複数を適材適所で組み合わせることで、都市的なニーズに応えることができる建築としている。						

# CLT利用例

No. 211



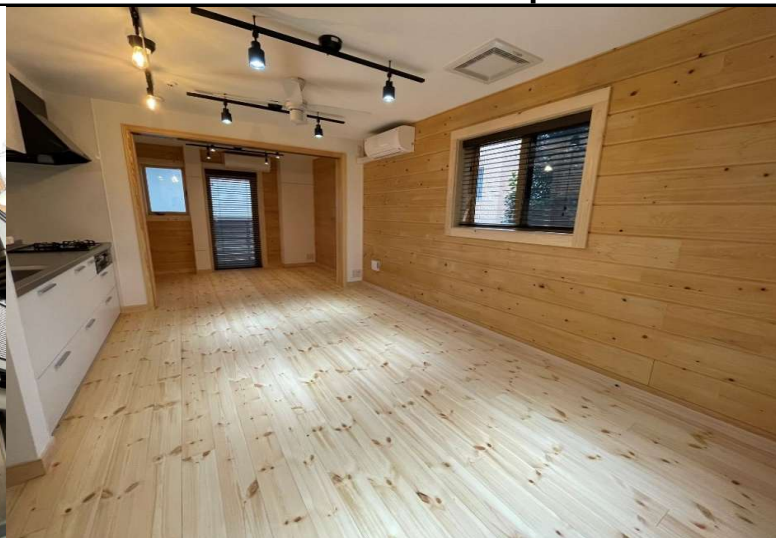
写真提供者	アジア航測株式会社		写真撮影者	アジア航測株式会社	
名称	環境省地家室園地休憩所				
所在地	山口県大島郡周防大島町大字地家室地内				
竣工(年、月)	2023年12月	階数	地上1階	最高高さ	7,160.00 mm
建築面積	228.42 m <sup>2</sup>	延床面積	198.97 m <sup>2</sup>	軒高	2,800.00 mm
施工会社	大海建設工業株式会社	使用したCLT	38.60 m <sup>2</sup>	用途	集会場
CLT利用部分(該当項目に☑あり)	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根	<input type="checkbox"/> 天井	<input type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 壁	<input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> その他( )
CLT最大サイズ	巾 2,255.1 mm	長さ	6,720.0 mm	厚さ	90.0 mm
構造	CLTパネル工法				
構造別ルート	告示第611号CLTパネル工法計算ルート		設計ルート	ルート1	
意匠設計	アジア航測株式会社		構造設計	アジア航測株式会社	
確認審査機関	無		適合性判定機関	無	
特長	周防大島町の地家室園地内の休憩所施設である。施設内には、多目的室、シャワー付き更衣室、屋外シャワー場・足洗い場、トイレを設置した。多目的室には大開口の窓を設け、瀬戸内海を眺望できる。本施設では脱炭素の観点から木造とし、在来工法と比べて施工性、耐震性に優れるCLT工法を採用した。また、ソーラーパネルの設置や、屋根に降った雨水を利用するための貯水タンクを設置するなど、環境に配慮した施設である。				



名称	株式会社WOOD GUIDE					
所在地	愛媛県松山市梅津寺町1368-1					
竣工(年、月)	2023年10月	階数	地上2階	最高高さ	7,090 mm	
建築面積	157.89 m <sup>2</sup>	延床面積	182.08 m <sup>2</sup>	軒高	3,105 mm	
施工会社	有限会社上弘	使用したCLT	48.2742 m <sup>3</sup>	用途	事務所・庁舎	
CLT利用部分(該当項目に☑)	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 天井	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 壁	<input checked="" type="checkbox"/> 階段	<input type="checkbox"/> その他 ( )
CLTサイズ	(最大) 巾2311mm x 長さ6600mm x 厚さ120 mm					
構造	木造軸組工法(CLT利用)		防耐火仕様	その他		
構造別ルート	①木造計算ルート		設計ルート	壁量計算ルート		
意匠設計	デザイン・ファーム		構造設計	デザイン・ファーム		
確認審査機関(支店名)	松山市		適合性判定機関(支店名)	松山市		
特長	木の持つ温かさが感じられる空間と県産材活用を検討する事と、CLTの新たな可能性や活用方法を考える中で、ジオデジックドーム構造を考えました。CLT自体が断熱性能を兼ねており、木の調質効果が期待できます。更に内部はCLT連結により大きな空間を確保し通常の在来工法では実現が難しい開放的な建物となっています。					



写真提供者	奥居 一八			写真撮影者	奥居 一八	
名称	個人住宅「くろいの」					
所在地	福岡県筑紫野市					
竣工(年、月)	2024年12月	階数	地上2階	最高高さ	6,334 mm	
建築面積	57.960 m <sup>2</sup>	延床面積	103.07 m <sup>2</sup>	軒高	4,275 mm	
施工会社	入江建設株式会社	使用したCLT	16.452 m <sup>2</sup>	用途	戸建住宅	
CLT利用部分(該当項目に☑)	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根 <input checked="" type="checkbox"/> 天井		<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 壁	<input type="checkbox"/> 階段	<input type="checkbox"/> その他 ( )
CLT最大サイズ	巾 1,000 mm x 長さ		4,000 mm x 厚さ		36 mm	
構造	木造軸組工法(CLT利用)		防耐火仕様		その他	
構造別ルート	木造計算ルート		設計ルート		壁量計算ルート	
意匠設計	入江建設株式会社 井上貴翔、 福岡県立浮羽工業高等学校 奥居一八		構造設計		入江建設株式会社	
確認審査機関	一般財団法人福岡県建築住宅センター					
特長	在来軸組構法に、杉CLTパネルを落とし込みました。CLT版の板倉工法です。杉CLTの強さ、暖かさ、気持ちよさ、優しさを感じられるように壁、床、天井四方をすべて杉CLTの現しで仕上げました。黒い外観との対比でより杉CLTのやさしい雰囲気を感じてもらえます。CLTを仕上げとすることで、石膏ボード工事やクロス工事、塗装工事を省略でき工期の短縮に繋がりました。36mmCLTを16.4517m <sup>2</sup> 使用。					



写真提供者	株式会社アールシーコア			写真撮影者	株式会社アールシーコア		
名称	日本初！防火地域での3階建てCLTログハウス共同住宅						
所在地	東京都福生市牛浜133-1						
竣工（年、月）	2023年12月	階数	地上3階	最高高さ	9,870 mm		
建築面積	188 m <sup>2</sup>	延床面積	564 m <sup>2</sup>	軒高	8,370 mm		
施工会社	株式会社アールシーコア		使用したCLT	108.57 m <sup>2</sup>	用途	共同住宅	
CLT利用部分(該当項目に☑)		<input type="checkbox"/> 屋根	<input type="checkbox"/> 天井	<input type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 壁	<input type="checkbox"/> 階段	<input type="checkbox"/> その他 ( )
CLT最大サイズ	巾 200 mm x 長さ 10,000 mm x 厚さ 210 mm						
構造	その他		防耐火仕様		その他		
構造別ルート	その他構造計算ルート						
意匠設計	株式会社アールシーコア			構造設計	有限会社レン構造設計事務所		
確認審査機関	NIC確認検査株式会社			適合性判定機関	一般財団法人日本建築センター		
特長	90分準耐火構造認定を取得することで実現した、日本初の防火地域での3階建てCLTログハウスによる店舗 & 共同住宅。1階は事務所、2-3階は8世帯の共同住宅。木造建築の中で異彩を放つ丸太組み構法。CLT利用により長尺材が取れるようになり、今後、低層ビル・商業施設などにも普及が期待できます。ログハウスの壁はソリッドな木の塊であり、一般的に在来木造の約3倍の木を使用し、当然CO <sup>2</sup> 固着量も多い（当建物で131 t-CO <sup>2</sup> を固着）。						



写真提供者	株式会社アールシーコア			写真撮影者	株式会社アールシーコア		
名称	CLTログハウスの大型保育・子育て支援施設						
所在地	富山県富山市上滝499						
竣工(年、月)	2024年3月	階数	地上2階	最高高さ	7,952 mm		
建築面積	379.350 m <sup>2</sup>	延床面積	471.05 m <sup>2</sup>	軒高	7,602 mm		
施工会社	株式会社アールシーコア	使用したCLT	43.90 m <sup>2</sup>	用途	保育所・幼稚園		
CLT利用部分(該当項目に☑)	<input type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 天井 <input type="checkbox"/> 床 <input checked="" type="checkbox"/> 壁 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
CLT最大サイズ	巾 400 mm x 長さ		12,000 mm x 厚さ		120 mm		
構造	その他		防耐火仕様		準耐火構造(45分)		
構造別ルート	その他構造計算ルート		設計ルート		ルート1		
意匠設計	株式会社アールシーコア		構造設計		有限会社レン構造設計事務所		
確認審査機関	株式会社J建築検査センター						
特長	300㎡を超える保育園用途の大型CLTログハウス物件。社会福祉法人として地域社会に貢献するという理念に基づき、地域交流スペースの機能も持ち合わせる。CLTの使用により、ログハウス特有のセトリングが解消。長尺材が取れるCLTの特性も併せ、技術革新が進んだ丸太組み構法。ログハウスの壁はソリッドな木の塊であり、一般的に在来木造の約3倍の木を使用し、当然CO <sub>2</sub> 固着量も多い(当建物で74 t-CO <sub>2</sub> を固着)。						